

取材先	学生団体フリーキャンパス		
企画名	ワクワクこども基地in王江		
備考			
取材日	2024年2月24日(土) 天候[晴れ] [ 10:00~11:30 ]	取材地	王江小学校

レポート

学生団体フリーキャンパスは、「廃校の魅力を広めることを目的」とし、市内にある廃校のSNS投稿や活用イベントを行い、イベントなどで得た収益を下関市教育委員会に寄付し下関市の教育に還元する活動を行っている。市内には、閉校した学校が16校あり、それらの学校の活用は、他地域に比べ進んでいない。この日は、2022年3月に閉校した王江小学校で「ワクワクこども基地in王江」がひらかれた。小学生や幼稚園児ら約100人が参加し、ゲームやハンドメイド作品作りを楽しんだ。

前日まで降り続けていた雨も上がり良い天気の中、会場入口付近には、キッチンカーが並び、クレープや韓国グルメなどの軽食が販売されており、久しぶりに母校を訪れた小学生達は、お昼ご飯の心配をせずに、「今日一日王江小で遊べるね!」と嬉しそうに会場へと入っていった。

会場となった体育館は9つのブースに分かれており、ステージではこたつに入ってハンドメイドが楽しめるユニークな企画が行われており、親子で熱心にハンドメイドに取り組んでいる姿が見られた。ふわふわ電気クラゲと空気砲射的は、得点を競い順位に応じてお菓子がもらえ、子どもたちにとって魅力的なコーナーとなった。また、参加者には「まめちしきカード」がもらえる特典もあり、体験したブースの仕組みや、由来などを知ることができる。

随所に様々な工夫が凝らされ、ブース一つ一つに、企画された学生団体フリーキャンパスの思いが伝わる素晴らしいイベントとなった。王江小に通っていた子どもたちにとっても、母校を懐かしむ大切な時間が過ごせ、他校から初めて王江小を訪れた方にとっても、思い出となる一日が過ごせたのではないのでしょうか? 心温まるイベントをありがとう!

状況写真

